

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 1 年 12 月 12 日 (2019.12.12)

【公開番号】特開 2018-68726 (P2018-68726A)

【公開日】平成 30 年 5 月 10 日 (2018.5.10)

【年通号数】公開・登録公報 2018-017

【出願番号】特願 2016-213068 (P2016-213068)

【国際特許分類】

A 4 7 L 9/10 (2006.01)

A 4 7 L 5/24 (2006.01)

【F I】

A 4 7 L 9/10 Z

A 4 7 L 9/10 A

A 4 7 L 5/24 A

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 10 月 31 日 (2019.10.31)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

モータを収容するハウジングと、前記ハウジング内に収容されて前記モータにより回転されるファンと、前記ハウジングの内部に配置され、かつ、前記ハウジングの内部に吸入される空気から塵埃を取り除くフィルタ装置と、を有する、集塵装置であって、

前記ハウジングは、

前記モータを収容するモータケースと、

前記モータケースに取り付け及び取り外し可能であり、かつ、前記フィルタ装置を覆うカバーと、

前記カバーに設けられ、かつ、前記カバーの内部と外部とをつなぐ吸気ノズルと、

前記カバーの内部と前記モータケースの内部とをつなぎ、かつ、前記カバーの外部から前記吸気ノズルを通り前記カバーの内部へと吸入された空気を、前記モータケース内部へ送る通気路と、

を有し、

前記フィルタ装置は、

前記モータケースに取り付け及び取り外し可能な筒部と、

前記筒部から前記モータの回転中心である軸線に沿った方向に延ばされた複数の腕部と

、
前記複数の腕部同士を接続するエンド部と、

前記複数の腕部及び前記エンド部を内部に収容する袋形状であり、かつ、通気性を有するフィルタと、

を有し、

前記フィルタ装置は、前記吸気ノズルから前記カバーの内部へと吸入された空気が、前記フィルタを外側から内部へ通過して前記通気路へ向かうように、前記モータケースに取り付けられ、

前記フィルタは、開口部が前記筒部に固定され、かつ、前記複数の腕部及び前記エンド部によって筒形状に保持されている、集塵装置。

【請求項 2】

前記モータケースは、前記筒部と同心状に配置された筒形状を有する支持部を有し、
前記通気路は、前記軸線を中心とする前記支持部の径方向で前記支持部の内側に配置され、

前記フィルタ装置は、前記筒部が前記支持部に取り付け及び取り外し可能である、請求項 1 記載の集塵装置。

【請求項 3】

環状に形成され、かつ、前記筒部と前記支持部との間に配置されたシール部材が設けられ、

前記シール部材は、前記筒部と同心状の環状に形成されて径方向に突出するリップ部を有し、前記筒部と前記支持部との隙間をシールする、請求項 2 記載の集塵装置。

【請求項 4】

前記カバーの内面から前記軸線を中心とする径方向に突出され、かつ、前記フィルタに接触するブレードが、更に設けられている、請求項 1 乃至 3 の何れか 1 項記載の集塵装置。

【請求項 5】

前記カバーは、筒形状であり、

前記カバーと前記モータケースとが前記軸線を中心として同心状に配置され、かつ、前記カバーが前記モータケースに取り付けられる、請求項 4 記載の集塵装置。

【請求項 6】

前記複数の腕部は、前記筒部の円周方向に間隔を置いて配置された 4 本の腕部であり、

前記 4 本の腕部は、前記筒部の径方向で前記通気路よりも外側に等間隔で配置されている、請求項 1 乃至 5 の何れか 1 項記載の集塵装置。

【請求項 7】

前記フィルタの前記軸線に沿った方向における長さは、前記筒部及び前記複数の腕部、前記エンド部を合わせた前記軸線に沿った方向における長さよりも大きい、請求項 1 乃至 6 の何れか 1 項記載の集塵装置。

【請求項 8】

前記フィルタの前記軸線に沿った方向で前記筒部から最も離間した箇所における前記軸線に対して直角な方向の長さは、前記エンド部の前記軸線に対して直角な方向の長さよりも大きい、請求項 1 乃至 7 の何れか 1 項記載の集塵装置。

【請求項 9】

前記フィルタは、糸により前記筒部に縫合されている、請求項 1 乃至 7 の何れか 1 項記載の集塵装置。

【請求項 10】

前記ハウジングに取り付けられ、かつ、前記モータに電力を供給する電池パックを有する、請求項 1 乃至 9 の何れか 1 項記載の集塵装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

一実施形態の集塵装置は、モータを収容するハウジングと、前記ハウジング内に収容されて前記モータにより回転されるファンと、前記ハウジングの内部に配置され、かつ、前記ハウジングの内部に吸入される空気から塵埃を取り除くフィルタ装置と、を有する、集塵装置であって、前記ハウジングは、前記モータを収容するモータケースと、前記モータケースに取り付け及び取り外し可能であり、かつ、前記フィルタ装置を覆うカバーと、前記カバーに設けられ、かつ、前記カバーの内部と外部とをつなぐ吸気ノズルと、前記カバーの内部と前記モータケースの内部とをつなぎ、かつ、前記カバーの外部から前記吸気ノ

ズルを通り前記カバーの内部へと吸入された空気を、前記モータケース内部へ送る通気路と、を有し、前記フィルタ装置は、前記モータケースに取り付け及び取り外し可能な筒部と、前記筒部から前記モータの回転中心である軸線に沿った方向に延ばされた複数の腕部と、前記複数の腕部同士を接続するエンド部と、前記複数の腕部及び前記エンド部を内部に収容する袋形状であり、かつ、通気性を有するフィルタと、を有し、前記フィルタ装置は、前記吸気ノズルから前記カバーの内部へと吸入された空気が、前記フィルタを外部から内部へ通過して前記通気路へ向かうように、前記モータケースに取り付けられ、前記フィルタは、開口部が前記筒部に固定され、かつ、前記複数の腕部及び前記エンド部によって筒形状に保持されている。